

豊根村むらづくりビジョン2027（第6次豊根村総合計画）

2018年度～2027年度

豊かに根ざす村



将来目標

村民のくらしの基盤を確立するために、地域の特性を活かした「しごと」をつくり、豊根らしい働き方を可能にします。このような「しごと」をつくりながら、U・Iターン者を迎え入れるなど、地域で暮らす「ひと」を増やします。そして、みんなが幸せな「くらし」ができる地域をつくりまします。これにより、地域がさらに元気になり、新たな「しごと」の可能性が芽生えるという好循環の実現を目指します。

1 しごと

自然が仕事になる豊根村
～多様な働き方の提案

2 ひと

住んでみて！ 豊根村
～温かい心でU・Iターン者を迎え入れる

3 くらし

みんなが幸せになる豊根村
～みんなが安心して暮らせるために



将来目標

1

自然が仕事になる

Toyone Village

豊根村

多様な 働き方の提案

私たち、村民ができること「村民の行動指針」

村民みんなが 観光大使になろう！



自分の知り合い
や会った人に、村
の良さを伝えて、村の
魅力を知り、関心を持
つ人を増やしま
しょう。これが、
観光客や村を応
援してくれる人を増やし、
自然を活かした仕事づく
りにつながります。

豊根産を売ろう！

村内の直売所やイベント、インターネットなどの
様々な方法を活用して、自分で生産し
たものをはじめ、村で生産されたもの
を積極的に売りましょう。これが、
村のPRや仕事づくりに
つながります。



自分のやっている 仕事を広めよう！



自分の仕事の内容ややりがい
を、自信を持って、子どもや周
囲に話をしましょう。これが、
村で働く人を増やし、村の産業
の活性化につながります。

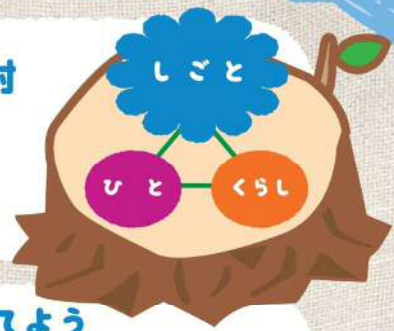
やってみよう！ ひとり1チャレンジ！

どんなことでも、思
いついたこと、やっ
てみたいことがあつ
たら、実現に向けて
一歩踏み出してみま
しょう。また、チャ
レンジする人を応援
しましょう。これが、
観光や仕事づくりに
つながります。



どんな
豊根村を
めざすの

- 住む人にとっても、来る人にとっても魅力となる村
- 地域資源を活かして村民が稼げる村
- いろいろな手段で収入が得られる村



そのために
取り組む
ことは

- 地域の資源や特性を活かして稼ぐ力を育てよう
- 村内各地区の魅力を高めよう
- 観光を通じて景観や生活環境を良くしよう
- 喜びや楽しみを感じながら稼ごう

行政が取り組む施策「行政施策」

1-1	観光の振興	・茶臼山高原の魅力向上 ・もう一か所寄ってもらうための、村内各地区での観光・交流拠点施設の整備充実や資源の発掘・開発 ・新しい魅力を作るために各種団体が行う着地型観光のアクション支援 ・雪合戦大会など新しい交流の場の創出 ・指定管理者制度の有効活用 ・インバウンド対応やSNSなども含めた情報発信
1-2	道路の整備・維持管理	・観光交流人口の増加を活かした国道・県道の整備促進要望の推進 ・村道の整備促進・維持管理 ・林道・農道の整備促進・維持管理 ・沿道伐採の推進による道路環境などの向上
1-3	農林水産物の活用	・推奨作物などの栽培推進 ・6次産業化への支援 ・チョウザメなどの水産業の振興 ・循環型林業の推進と木材の利用促進 ・有害鳥獣対策の強化 ・森林の保全整備 ・担い手対策
1-4	商工業の振興	・商工業の振興 ・土産物の開発および販売強化 ・起業支援 ・企業誘致の促進 ・消費生活相談の充実
1-5	地域特性を活かした雇用のあり方の検討	・シニア人材の活用 ・福祉分野の雇用促進 ・建設業の雇用の維持 ・農林水産業の雇用の安定化

村民の意見

仕事の種類には
限りがあるが、
選ばなければ
仕事はある！

茶臼山以外にもう
1か所立ち寄り場
所をつくって周遊
してもらおう。

とよね
ブランドとして
高原野菜のおいしさ
を伝えたい！

リターン希望者が
戻って来られるよ
うに、豊根でしかで
きない仕事づくりが
必要だよな。

将来目標

2

住んでみて!

Toyone Village

豊根村

温かい心で

U・Iターン者を迎え入れる

私たち、村民ができること「村民の行動指針」

豊根村に住む
良さを伝えよう!

村で住みやすいと感じていることを、日頃から子どもや知り合いに話をしましょう。これが、U・Iターンの促進、転出防止につながり、人口減少の抑制につながります。



大人や親が子どもに
「戻っておいでん」と言おう!

大人や親が、年末年始やお祭りなどのみんなが集まるときに、子どもに「村に戻っておいでん」と声をかけましょう。これが、村外に住む子ども達がUターンを考えるきっかけとなり、Uターン者を増やすことにつながります。



U・Iターン者に
話しかけよう!

村のU・Iターン者に親しく声をかけて、温かく迎える気持ちを伝えましょう。これが、U・Iターン者が豊根に来て良かったと感じ、定住につながるのと同時に、次のU・Iターン者を増やすことにつながります。



空き家活用に協力しよう!

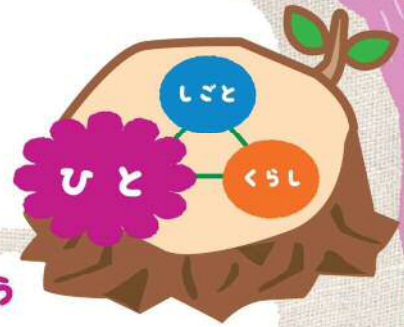
所有している空き家や地区内の空き家の所有者に働きかけるなど、空き家の活用に積極的に協力しましょう。

これが、村へのU・Iターン者を受け入れる環境の充実になり、U・Iターン者を増やすことにつながります。



どんな
豊根村を
めざすの

- 「住んでいいところ」とみんなが言える村
- 将来「帰りたい」と思える村
- 子どもたちに「帰ってこい」と言える村
- 地域ぐるみで人を迎え入れる村



そのために
取り組む
ことは

- 子どもが将来帰りたいと思えるようにしよう
- 村に来る人を「温かい心」で迎えよう
- U・Iターン者の心配や不安を和らげよう
- 村での仕事を知らせよう

行政が取り組む施策「行政施策」

2-1	学校教育の充実	・豊根式の学校教育の推進 ・豊根村の郷土愛を育むふるさと教育の推進 ・情報通信技術(ICT)教育の推進 ・学校施設などの維持管理 ・開かれた学校運営 ・田口高校魅力化と連携型中高一貫教育の魅力発信
2-2	ビジネス人材の育成	・10年後を見据えたビジネス人材の育成 ・出身者が戻ってこられるビジネス教育の実施 ・地域おこし協力隊などの外部人材の活用
2-3	子育て・現役世代支援	・保育サービスの充実 ・子育て支援助成 ・母子保健・福祉の充実 ・就学支援対策
2-4	生涯学習の充実	・生涯学習の環境整備 ・生涯スポーツ活動の推進 ・文化芸術活動の推進 ・文化交流の推進
2-5	誇れる文化づくり	・花祭・御神楽祭りなど伝統文化の維持・伝承 ・文化財などの保存管理
2-6	村外との交流の促進	・他地域との交流事業の拡充 ・外に向けた情報発信 ・広域連合・県境域町村と連携した取り組みの推進 ・大学などとの連携推進 ・ふるさと村民制度の充実
2-7	住まいの基盤づくり	・計画的な村営住宅整備 ・地域住宅など地域と連携した新しい住宅の整備 ・空き家の活用
2-8	定住促進対策	・村の暮らしや求人に関する情報の発信 ・移住に関する相談や、移住後のフォローアップ体制の整備 ・おためし居住などによる移住のきっかけづくり ・住生活基本計画の推進 ・若者世代の移住促進

村民の意見

もっと空き家を
活用できるような
仕組みが必要だ
と思います。

田舎暮らしを
体験できる場
が必要！

自然や人の
温かさは、都会では味わえ
ない、とよねの良さだよね。

親同士や地域との交流
の機会、村外の子供達と
ふれあう機会がいっぱいある
と、とよねの良さを再認識で
きると思うわ。

将来目標

3

みんなが幸せになる

Toyone Village

豊根村

みんなが安心して
暮らせるために

私たち、村民ができること「村民の行動指針」

できることは 自分達でやろう！

村民一人ひとりができること、協力してできることは自分達でやりましょう。これが、自立した地域運営の出発点になり、将来にわたって持続できる地域づくりにつながります。



とよねっ子に声をかけよう！



とよねっ子を見かけたら声をかけましょう。これが、地域全体での子どもの見守りとなり、子育ての安心感につながります。また、子どもの地域に対する愛着が高まり、次世代を担う人材が地域に残ることにつながります。



毎日誰かと話そう！

毎日、家の外に出て、誰かと話をしましょう。これが、生活の楽しみや生きがいにつながります。さらに、地域の助け合いや見守りにつながります。



健康マイレージに 参加しよう！

「とよね健康マイレージやらまいか」に参加して、自分の健康に良いことを日頃から実践するように心がけましょう。これが、健康保持や自分の生きがいになるとともに、家族の幸せにもなり、幸せな暮らしの実現につながります。

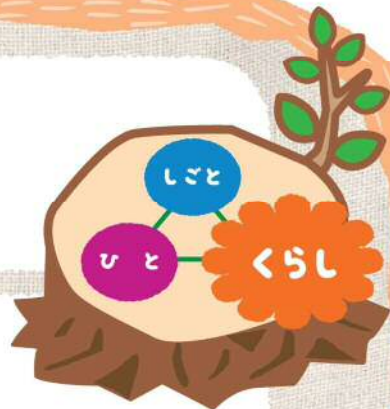


どんな
豊根村を
めざすの

- 人口が減少しても地域を守り、運営できる村
- 現役世代をみんなで応援する村
- みんなが生き生きと暮らせる村
- 豊かな自然がある村

そのために
取り組む
ことは

- 人口が減少しても続けられる地域をつくろう
- 地域で子育てをしよう
- みんなが元気に活躍できる環境をつくろう
- 手入れしながら自然を守ろう
- 暮らしの基盤を整えよう



行政が取り組む施策「行政施策」

3-1	地域づくり	・ 区・組の地域活動への支援 ・ 住民自治のあり方の見直しによる地域づくり活動組織の強化 ・ 住民協働活動の拡大と取り組み支援
3-2	子育て・ 現役世代支援	・ 保育サービスの充実 ・ 子育て支援助成 ・ 母子保健・福祉の充実 ・ 就学支援対策
3-3	医療・福祉の充実 ・ 健康づくり	・ 健康マイレージなど健康づくりの推進 ・ 保健サービスの充実 ・ 診療所の維持継続と広域的な医療連携による診療体制・救急体制の充実 ・ 高齢者福祉サービスの充実 ・ 高齢者の生きがいづくり ・ 保健・医療・福祉の連携 ・ 障害者福祉サービスの充実
3-4	防災・防犯対策	・ 地域ぐるみの防災対策の充実 ・ 防災体制の強化 ・ 住まいなどの耐震対策の強化 ・ 治山・治水対策の強化 ・ 防犯対策の推進 ・ 交通安全の推進
3-5	自然環境の保全	・ 環境汚染の防止 ・ 景観づくり ・ 河川の水質浄化 ・ 環境美化活動の推進
3-6	生活基盤の整備	・ 水道施設の維持管理 ・ 情報通信基盤の維持 ・ 買い物対策 ・ ごみ減量化対策などリサイクルの推進 ・ 合併処理浄化槽の普及と管理 ・ 村営バスの効率的な運営など多様な手法による公共交通の確保 ・ 坂宇場簡易郵便局の維持
3-7	安定した行財政運営 の体制づくり	・ 行政改革の推進 ・ 計画的な公共施設の管理運営と整備 ・ 効果的な財政管理・運営 ・ 自主財源の確保
3-8	広域的な連携体制 の強化	・ 北設楽郡、奥三河地域、東三河地域、愛知県内、県境域、三遠南信地域における連携 ・ 遠隔自治体との連携

村民の意見



若い人の負担が大きく、自分の時間がなくなっているため、行事を減らすことや役割分担が必要だね。



お年寄りのひとり暮らしが心配だわ。

地域で暮らす楽しみを見つけれ場所をつくっていきたいわ。



村外に住んでいるとよねファンにむらづくりを手伝ってもらおう。

村長あいさつ



豊根村の今後10年間の総合的なむらづくりの指針となる『第6次豊根村総合計画 豊根村むらづくりビジョン 2027』を策定いたしました。総合計画審議会をはじめ、むらづくり委員会、中学生のワークショップ、座談会、村民アンケートなど、多くの皆様の参画に心より感謝申し上げます。

このビジョンには、新しく12の村民の行動指針を盛り込みました。これからの豊根村づくりに向けては、村民と行政が車の両輪のように一緒になって取り組むことが大変重要です。村民と行政が力を合わせて、総力で「しごと」「ひと」「くらし」の良い循環をつくり、将来にわたって豊かな村の暮らしを実現していく取り組みを進め、“豊かに根ざす村”の実現をしていきたいと考えております。

豊根村長 伊藤 実

むらづくりビジョン コンセプト 豊かに根ざす村 実現にむけて

設定理由

豊根村には、地域に愛着を感じながら心豊かに暮らす村民の姿があります。

また、村の自然や文化に魅力を感じて多くの観光客が訪れています。人口減少が続くなど、厳しい環境にありながら、自然や村民の知恵や努力によって育まれてきた魅力や豊かさがあります。

こうした豊根村の豊かな暮らしを次世代にも持続させていくことが必要だと考えます。

むらづくりビジョン 実現にむけて

10年後のあるべき姿の実現は、行政だけでできるものではなく、村民が中心となって行う取り組み

と、行政の取り組みが協働しながら車の両輪となって展開され、刺激し合いながら、お互いが担い手となって、新たなむらづくりを進めていく必要があります。

「村民の行動指針」と行政が取り組んでいく「行政施策」とが車の両輪となって「むらづくりビジョン」の実現を図ります。

豊かに 豊かな豊根村の暮らしが実現すること

根ざす 将来にわたって持続すること

村 村として将来につなげること



豊根村むらづくりビジョン2027（第6次豊根村総合計画）

概要版

豊かに根ざす村

平成30年3月 発行／豊根村（地域振興課） TEL 0536-85-1312